
数学協働だより 2016年7月号

☆文部科学省委託事業 数学協働プログラム、平成28年度が最終年度となります。
最終年度も引き続きよろしくお願い申し上げます。

☆平成28年度の公募にて採択された課題は、**7月7日(木)**に数学協働プログラムの
ホームページにて公開されます。

☆開催案内

最新情報は <http://coop-math.ism.ac.jp/event/schedule> をご覧ください。

(2016年7月)

チュートリアル

「MI²(情報統合型物質・材料開発)と数学連携による新展開 チュートリアル」

(予定) 2016. 7/25

JST 東京本部別館 1階ホール(〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町)

運営責任者: 真鍋 明

ワークショップ

「生命ダイナミクスの数理とその応用:新規課題の探索と新しい方法論の探求」

(予定) 2016. 7/28 ~ 7/30

東京大学玉原国際セミナーハウス

運営責任者: 井原 茂男、時弘 哲治、栗原 裕基

(2016年8月)

スタディグループ

「数理科学的手法を駆使した骨粗鬆症の早期診断と予後予測への挑戦」

(予定) 2016. 8/16 ~ 8/18

ニューウェルシティ湯河原 会議室

運営責任者: 岩見 真吾、篠原 正浩、野下 浩司

☆週刊ダイヤモンド2016年7月2日号にて、
特集「ビジネス数学の最終兵器 確率・統計入門」
が組まれています。

<http://dw.diamond.ne.jp/articles/-/17334>

☆JSTにて、**CREST・さきがけ・ACT-I 平成28年度研究提案募集（第2期）**が実施されております。詳しくは下記をご覧ください。募集締切は以下の通りです：

CREST・さきがけ・ACT-I：平成28年7月27日(水) 正午

URL：<http://senryaku.jst.go.jp/teian.html>

☆数理・生命科学作業グループからの「提言書」

2015年3月23日、「数学連携ワークショップ～生物学と数理科学の協働～」@日本数学会2015年度年会にて、数理・生命科学作業グループより

「数学協働プログラム提言『数理生命科学』」

が公開・配布されました。この提言書では、数学が生命科学の様々な分野において既に多岐にわたって利用され、分野の基礎となっている現実を紹介すると同時に、これから分野の発展に寄与すると考えられる数学的手法や視点についての情報を提供しております。

現在、下記URLにて一般公開しております。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/coop-math-life>

皆様の活動の更なる発展に繋がれば幸甚に存じます。

☆数理材料科学コミュニティ

2015年2月9日、数理材料科学作業グループにおける議論を基に、新事業「数理材料科学コミュニティ」の運営を開始いたしました。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/MathMate-comm>

数学・数理科学分野と物質・材料科学分野の協働による研究活動に関心をお持ちの方々にとって、様々な活動の情報を気軽に発信・共有するための触媒となり、異分野間の共同研究や開発、新研究課題や学術分野の萌芽など、皆様の活動の益々の発展に役立てていただく事を目的としております。

関心をお持ちの方はぜひ上記サイトをご覧ください。

☆SNSサービス 実施中！

○数学協働プログラムでは、Facebook, Twitterでの告知も行っております。数学協働プログラムの行事だけでなく、協力機関の異分野協働関連行事も宣伝しております。ぜひフォローおよびシェアをお願いいたします。

数学協働公式Facebook：<https://www.facebook.com/CoopMath>

数学協働公式Twitter：@CoopMath

○書店や他の団体のアカウントと提携し、幅広い分野の書籍の情報や、各地で行われている数学と諸科学・産業の協働による取り組みをより広く収集・発信していきます。

○上記以外にも、数学と諸科学・産業の協働に関する情報を入手次第、本SNSサービスを通して発信しております。数学と諸科学・産業の協働に関連する取り組みのSNSサービスによる発信を希望される方は、事務局までお問い合わせください。